

# 鎌倉 ハートナーズ



第50号 平成21年(2009年)3月発行(季刊)  
鎌倉市市民活動センター広報紙

## 目 次

利用登録団体懇話会・フェスティバルPR	P 2	登録団体 PR・イベント情報	P 5
登録団体見て歩き	P 3	運営会議情報	P 6
助成金情報・ボランティア情報	P 4	センターからのお知らせ	P10



(玉縄桜をひろめる会)

第11回  
かまくら  
市民活動の日

# フェスティバル

## テーマはズバリ「地域」

開催日：平成21年6月5日（金）～7日（日）  
会場：鎌倉生涯学習センター 地下ギャラリーおよびロビー

第11回かまくら市民活動の日フェスティバルを、昨年同様鎌倉生涯学習センター地下ギャラリーで3日間開催します。パネル展示、デモンストレーション、販売、喫茶、企画が中心で、企画については、NPO と地域が連携して鎌倉のまちをもっともっと元気にしたいと、「地域」をテーマに検討中です。「自治会、町内会のユニークな取組を紹介しよう」「NPO センターに登録している自治会もあるよ」「自治会のパネル展示もいいね」「NPO と地域のコラボができないか」等話しあっています。

NPO の交流は勿論、地域の力を集めて楽しく実りあるフェスティバルにしたいものです。ご意見をお寄せください。

### 「フェスティバル」説明会

日時：3月25日（水）15:00～17:00

会場：市役所第三分庁舎 1階講堂

申込先：NPOセンター鎌倉内

フェスティバル実行委員会

0467-60-4555 (FAX)

※申込用紙は同封の用紙をご利用ください。



(昨年のフェスティバルの様子)

## 利用登録団体 懇話会

### <行事等の報告>

- ・利用登録団体にお願したアンケートの結果
- ・JR 鎌倉駅地下道ギャラリー展
- ・NPO 支援かまくらファンド
- ・時間外利用方法の検討
- ・NPO センター大船会議室仕切り設置

### <お願い>

- ・郵送物回覧のお願い

1月24日、16時より NPO センター大船、たまなわ交流センターにおいて利用登録団体懇話会が開かれました。参加者数は25団体、38名でした。活動などの報告、自由討論の後、健康運動指導士の岡村聖子さんによるセルフケア講座「からだの力を引き出すマッサージ体操」が開かれました。

### <かまくら市民活動の日フェスティバル実行委員会報告>

- ・パネル展示のほかに「NPO と地域のコラボ」を含んだ企画を検討中

### <自由討論>

- ・運営会議とセンターの区別の明確化
- ・お知らせ等の郵送物の郵送方法
- ・団体からの PR(5 団体)



●岡村聖子先生の「いつでも笑心地～ありがとう体操～」の感想：懇話会でのお話が続き、ちょっと肩がこったなあ、と思っていたところで、聖子先生の体操の時間になりました。先生のほっぺの裏には金属の骨が入っているようですが、まったくそうとは感じさせない笑顔。会場のみなさんもついづられて笑いながら固い！からだをさすったり、のばしたり。家に帰ってからも、思い出した時「いつもありがとう」と自分の体に声かけを実行しています。(朝)

## 登録団体見て歩き

### わたげ☆広場

2月21日(土)鎌倉福祉センターで、「食物アレルギー講演会 in 鎌倉」という講演会が開かれました。講師は神奈川県立こども医療センターの高増先生と管理栄養士の方のお二人で、主としてアレルギーを持つ子供をお持ちのお母さん達(と若干のお父さん)80名ほどが、熱心に聞いていました。当初予定の50名を大幅に上回る盛況で、乳幼児のうち何らかのアレルギー疾患を持つ割合が1割にのぼり、多くの親の方が悩んでいるという事情が窺えました。さらに講演会の後、先生を交えた交流会が行われ、約40名が参加しました。



この講演会を主催したのが、“鎌倉アレルギーっ子・親の会「わたげ☆ひろば」”です。この会は、鎌倉市の食育講座に参加した、食物アレルギーの子供を持つお母さん数人が集まり、食物アレルギー・アトピー性皮膚炎・喘息といったアレルギー疾患を持つ子供と親の会として、平成20年4月に発足しました。親同士が、交流を深め合い、悩みや思いを共有し合うことで、元気で毎日を通り越せるように、という願いを込めて発足したものです。会員は、現在鎌倉市と近隣地区で8名です。

活動内容は、月一回の例会が中心で、アレルギーの正しい知識を理解することで、前向きに治療に取り組んでいけるよう、アレルギーの勉強をするとともに、情報の共有化を図っています。発足2年目の今年は、1年目の活動を基に毎月の月例会の充実を図り、一歩一歩地道に活動を続けることにより、会の基盤を固める年にしたいとのこと。今回の講演会も、会の基盤固めに大きく寄与するものと思われます。

メッセージ的なものをとの問いには、「同じ悩みを持つ仲間がいます。一人で抱え込まないで、一緒に悩みや思いを共有して、元気にアレルギーっ子との毎日を一歩ずつ送っていきましょう」と、代表の鈴木さんはおっしゃっていました。(T.Y)

連絡先：0467-45-5995(鈴木)

E-mail：watage-hiroba@abox3.so-net.ne.jp

### チーム・ひまわり

チーム・ひまわりは2008年7月に設立された新しいサークルです。

設立の趣旨は、学校生活に困難を感じている子ども(いろいろの障害を持つ子ども)と保護者を支援する「ひまわり教室」のスタッフが、子育て支援や特別支援教育を進めていくには、母親支援が必要不可欠なものであるということから、「チーム・ひまわり」を立ち上げました。子どもと母親を支援しながら、家庭内の明るさを取り戻し、教育関係者や保護者間にも理解を深めてもらうよう啓発運動を展開することを目的としています。

現在、ひまわり教室のスタッフと母親たちが中心になって20人ほどが加入、月一回集まって活動しています。

活動の中心はドキュメンタリー映画「1/4の奇跡」を年に2回上映しその際同時に講演会を開くことで、今年はすでに3月7日に第一回の上映会と講演会を成功させ、引き続き8月27日(木曜日)13時30分からの上映会の準備に入りました。

月一回の活動は上映会会場の確保、上映会のチラシの作成、チラシの掲示、申し込み受付、参加費の受取り、上映会中の託児所の役割分担などなど、煩雑な仕事が沢山あり、毎回大忙しです。(M.H)

#### (映画「1/4の奇跡」の概要)

- ・タイトル：「1/4の奇跡～本当のことだから～」
- ・ドキュメンタリー 100分 ・完成 2007年2月11日
- ・監督：入江富美子
- ・主な出演者：山元加津子、阪根博、村上和雄、昇幹夫
- ・制作：ひとさじの砂糖ムーブメント/E・Eプロジェクト
- ・上映日時：平成21年8月27日(木曜日)13時30～
- ・場所：鎌倉生涯学習センター 大ホール

連絡先：teamhimawarin@aol.com (代表：西野)



## ボランティア情報

### ★特定非営利活動法人

暮らしいきいきサポートの会かながわ★

#### 介護（福祉輸送）のスタッフ募集！！

介護を必要とする交通弱者（一人で公共交通機関を利用できない人）のために仕事をしてみませんか。

余暇のある元気な定年退職の皆さん、「有難う」の感謝の言葉の喜びを味わってみませんか。現役時代と全く違った味わいで、活力と元気が得られます。

**就労条件:** ボランティア精神旺盛な自動車2種免許所有者（1種免でも決められた講習を受ければ可）2級ヘルパー以上の資格者

**報酬:** 有り（委細は、面談時に説明。相談に応じます）

**連絡先:** 0467-41-4650

### ★朋ボランティアグループ★

#### 販売ボランティア募集！！

福祉ショップ「手づくり品の店・朋」で販売をしてくださる方を募集しています。

バザー品を自家用車で運搬して下さる方も募集しています。

**連絡先:** 0467-22-0802

### ★わん・ふりー★

#### ボランティアスタッフ募集

上映会・写真展・講演会（4/26 鎌倉宮、5/3 葉山一色会館）での設営・受付・介助・片付け等のボランティアを募集しています。

**連絡先:** 046-807-1010

### ボランティア情報掲載募集

鎌倉パートナーズ及びセンターホームページにボランティア情報掲載をご希望の団体は、所定の用紙に記入の上、NPOセンター大船にFAX、メールにより申し込みください。所定の用紙は、センターに設置しています。また、ホームページからダウンロードできます。

# 助成金情報

**日本財団・改修などの福祉拠点の整備:** 民家や使われなくなった公共施設、空き店舗などを改修することで福祉の拠点として再活用する事業への助成

**助成対象** 日本国内に所在する財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO法人、ボランティア団体等

**募集期間** 2009年3月16日（月）～4月15日（水）（予定）

<http://www.nippon-foundation.or.jp/vol/kaishu/index.html>

**日本財団・海と川のボランティア助成:** ①親子で体験できる魅力的な海洋活動 ②海や川をたのしくきれいにする活動 ③海岸漂着物を調べて海から学ぶ活動 ④地域に根ざした海や川の文化、歴史、技術を保全する活動 ⑤海辺の防犯活動 等への助成

**助成対象** NPO法人、ボランティア団体 **募集期間** 2009年3月16日（月）～4月15日（水）

[http://www.nippon-foundation.or.jp/kyotu\\_site/nendonaisea.html](http://www.nippon-foundation.or.jp/kyotu_site/nendonaisea.html)

**全労済・地域貢献助成:** 2009年9月1日～2010年8月31日に実施する「環境活動」「子育て子育て支援活動」への助成（環境分野）①地域の自然環境を守る活動 ②循環型地域社会をつくるための活動 ③地域の自然や環境の大切さを学ぶための活動（子ども分野）①子どもたちの豊かな遊びの場をつくる活動 ②子どもたちが交流し学びあえる場をつくる活動

**助成対象** 日本国内を主たる活動の場とするNPO法人、任意団体（NGO、ボランティア団体等）

**募集期間** 2009年3月19日（木）～4月6日（月） <http://www.zenrosai.coop/eco>

**ドコモ市民活動団体への助成:** 子どもの育成のために市民活動を行っている団体への助成

**活動テーマ** 「子どもを守る」という視点でのテーマであること。詳細はホームページ参照

**助成対象** 日本国内に活動拠点のある民間の非営利活動団体でNPO等の法人格を有するもの  
活動実績2年以上。詳細はホームページ参照

**募集期間** 2009年2月2日（月）～3月31日（火） <http://www.mcfund.or.jp/>

**市民青少年交流助成プログラム第2回募集:** 日本と各国との市民レベル・地域レベルの国際文化交流を通じた相互理解促進と市民青少年交流の担い手拡充のため、市民・青少年が主体となった国際交流事業に対し、実施経費の一部を助成

**助成対象** 日本国内の非営利団体で、市民・地域レベルの文化分野における活動に従事するもの

**募集期間** ～2009年5月1日 <http://www.jpjf.go.jp/j/program/culture.html>

# 団体PR

## 鎌倉に新しい市場が誕生します！

「鎌倉市場」は、昨年5月に鎌倉生涯学習センターで行われた「かまくら市民活動の日フェスティバル」の10周年記念事業として開かれた公開ミーティングで立ち上がり、NPOセンターに登録された団体です。

かつてまちには広場があり、広場では市（いち）が開かれていました。そこは単にモノの売り買いをするだけではなく、日ごろの暮らしに必要な情報を交換して知恵を得たり、人と人が顔を合わせて楽しむ社交の場でもありました。そんな場を年に数回、市内有数の素晴らしいロケーションである由比ガ浜海浜公園につくることが「鎌倉市場」(仮称)の目的です。

16名ほどのスタッフは、20代から60代、学生や地元商店主、会社員、主婦まで、まさに「鎌倉市場」を象徴するような多様な顔ぶれです。初回予定の7月12日開催に向け、人と人が交わる「コミュニティ・マーケット」の実現を目指して日々活動を行っており、4月からは出店募集も始める予定です。皆様も鎌倉に誕生する新しい市場を生かし、団体のさらなるPR活動や人とのつながりを共に広げていきませんか？

(鎌倉市場実行委員会一同)



## イベント情報

### 写真展・映画上映会・講演会

- 開催日：平成21年4月26日(日)  
会場：鎌倉宮太平殿(鎌倉市二階堂154)  
マザー・テレサ写真・言葉展：11時～18時(無料)  
映画「遠足DerAusflug」：11時/13時30分/16時
- 開催日：平成21年5月3日(日)  
会場：一色会館(葉山町一色2150 森山神社境内)  
マザー・テレサ写真・言葉展：10時～20時(無料)  
沖守弘(写真家)講演会：18時～19時30分  
映画「母なることの由来」11時/13時30分/16時
- チケット：映画、講演会各別売前売800円(小学生以下400円)  
当日1000円(小学生以下500円)、会員500円
- 主催：特定非営利活動法人 わん・ふりー  
問合せ先：TEL/FAX 046-807-1010(わん・ふりー)  
※収益の一部を障害者の就労支援活動に寄与します。

### 春休み親子映画会

- 午前の部 1) あんぱんまん とばいきんまん (10分)  
(10時30分～ 11時30分) 2) アンパンマン 魔女のくにへ (10分)  
3) おばけ運動会 (25分)  
4) ヤンボウ ニンボウ トンボウの消防隊 (11分)
- 午後の部 1) 三丁目物語 おともだち編 (24分)  
(13時30分～ 15時10分) 2) かんすけさんとふしぎな自転車 (23分)  
3) ゴンタと呼ばれた犬 (42分)
- 開催日：平成21年3月31日(火)  
場所：鎌倉生涯学習センター 第5集会室  
参加費：無料  
主催：りんどう  
後援：鎌倉市教育委員会  
問合せ先：0467-44-5309(藤田) 0467-45-6265(宮内)

### 第4回 鎌倉路地フェスタ

鎌倉の街並、人、暮らしをアートの視点から見つめたお祭りです。

- 開催日：平成21年4月24日(金)・25日(土)・26日(日)  
会場：鶴岡八幡宮～今小路～鎌倉駅～小町大路～金沢街道に  
囲まれた一帯の個人宅、ギャラリー、店舗 等20数か所
- 内容：地元アーティストによる作品展やライブパフォーマンス  
暮らしや健康アートをテーマにした各種ワークショップ  
「鎌倉を知る」をテーマにした講演会、ウォークラリー  
伝統芸能の紹介 など
- 主催：鎌倉路地フェスタ実行委員会  
事務局：カジュアート・スペース内(0467-23-3663)

### 鎌倉広町の森市民協議会企画

広町緑地では様々な活動をしています。是非一度来てみてください。

- ◎パトロール：毎週月・木曜日 9時30分～11時30分  
◎広町から学ぶ会：第2・4木曜日 9時30分～11時30分  
◎かまくら緑の探偵団：第3土曜日 9時30分～(親子)  
●他に、田んぼ・畑の仕事、森の手入れ、自然観察、散策  
路の整備などの活動もしています。詳細はホームページ、  
又は、お電話で下記へ。
- 主催：NPO法人 鎌倉広町の森市民協議会  
問合せ先：TEL 0467-32-3033、32-1083  
<http://www.hiromachinomori.org>



### 「指定管理者制度を検証する

～NPOと自治体の協働をすすめるツールとして～」に参加して

鎌倉市及び指定管理者ともに2期目への準備を始める時期に来ている。そのため、鎌倉市の職員研修の一つとして、また、NPOと職員がともに学ぶ場として国分寺市職員の内藤達也さんをお招きし2月2日に研修会を開催した。参加者は75名(市民:36名、職員:39名)で超満員だった。

指定管理者制度は公の施設をNPOや企業が自治体に代わって管理を行うことができるようにしたものであり、施設に係わる管理主体の範囲を広げることにより「市民サービスの向上」「行政コストの縮減」が図られ、行政のスリム化の重要な手段として導入された。自治体担当部署へのアンケート調査によると、制度導入済み施設の内、公募した施設は52.6%であった。サービス向上の効果としては利用者の増加やメニューの充実等、相対的には向上し、コスト面からは大部分の自治体でコスト削減となった。

次期公募に向けた課題として、「適正な管理者を公平・公正に選定できる透明性の高い仕組みづくり」「民間が入りやすい環境整備」「公募・非公募区分の見直し」等がある。また、指定管理者制度の推進に当たっては、協働を進める一つのツールであるとの視点を忘れないことが重要であるとの指摘があった。

協働については「協働の定義は自治体の数だけある」と各自治体の定義が紹介され、「NPOとの協働を進めるために」として『鎌倉市NPOと行政職員による協働推進研究会報告書』を引用された。

最後にNPOと行政との協働で市民自治を実現するために、行政は「協働事業の創出」「活動しやすい環境(場所・人・資金等)づくり」「NPOを理解する」などなど、NPOは「行政の仕組みを知る・理解する」「ボランティア精神からの脱却」「責任を果たす」など多くの指摘があった。

内藤さんは鎌倉市市民活動課に在籍したこともあり、踏み込んだ有益なお話を聞くことができた。

(協働事業推進部会 坂齋 明)

### じみの活動あうえん

“古都鎌倉史跡めぐり”でおなじみの「鎌倉シルバーボランティアガイド協会」はこの度「特定非営利活動法人 鎌倉ガイド協会」として再出発いたしました。

— 今後ともよろしくお願ひします —



<http://www.kcn-net.org/guide/index.htm>  
tel: 0467-24-6548

**NPO 法人  
鎌倉ガイド協会**

## 平成20年度第2回全員会議を終えて

平成20年度第2回全員会議が、去る2月20日(金)にNPOセンター大船で開催されました。参加者は、鎌倉市市民活動センター運営会議(以下運営会議)の正会員で35名が参集。明け方まで降り続いた冷たい雨も午後にはすっきり上がり、春めいてきた大船観音を望む会場では、夕方5時から7時まで熱い意見が飛び交いました。

全員会議は一木副理事長の挨拶で始まり、平成18年から始まった「指定管理者制度について皆で考えよう」との目玉の議題の趣旨説明、渡邊事務局長からは全員会議の進め方についての説明、そして運営会議の各部署の活発な活動報告があり、研修部会からはNHKでも放映され話題を集めている鎌倉市医師会立産科診療所「ティアラかまくら」開設を取り上げた「講演会(3/14) 鎌倉で安心して出産」を開催するとの発表があり注目、財政部会からは来年度のNPO支援「かまくらファンド」の資金確保のための広報紙「パートナーズ」への初めての広告獲得の報告がありました。

次回の第11回かまくら市民活動の日フェスティバルは来る6月5日~7日に鎌倉生涯学習センターで前回と同じ場所・規模で開催することで実行委員会を立ち上げ企画準備中、実行委員に参加し活動しようとの呼びかけがありました。

また、1期目が2年後の23年3月末に終了する指定管理者としての業務については、今迄の経過と制度をわかりやすく解説、指定管理事業内容の充実してきた実施事業も列記発表、自主事業の実施内容、特にNPO団体への支援事業の多様化、相談案件の増大等の説明があり、2期目に向けての課題・方向性についてもいろいろな意見が交換されました。23年4月からの2期目の指定管理者も運営会議が担当しなければとの決意がひしひしと感ぜられる内容でした。

また、NPOセンターの時間外利用についても意見が出され、登録団体への利用拡大についての方向性が議論されました。

理事増員についての議題は、運営会議の活動をより充実活発化させるため、現5人の理事体制を定款で定めた8人(以内)の体制に充実させるため、正会員各位のご尽力をお願いしたいと締めくくられました。

続いて、交流懇親会に場が移り、8時には和やかに全員会議は終了しました。

(鎌倉市市民活動センター運営会議理事 野田 政夫)



じみん活動おうえん

レディスシュー  
スニーカーショップ  
Yamazaki  
KAMAKURA

鎌倉市御成通り

☎ 0467(23)0322

焼きおみ  
津久井

鎌倉市御成町11-7  
TEL 0467-22-1883

鵜飼・小鳥  
犬具・ドッグフード

内山愛鳥園

鎌倉市御成町11-12  
☎ 0467(25)0756

**運営会議情報**

**監事から見た  
「指定管理者であるNPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議の現況」—その2—**

1999年7月29日付にて「神奈川県指令県総第56-24・特定非営利活動法人・鎌倉市市民活動センター運営会議」として認定され、当時の鎌倉市からの「委託事業」として鎌倉市市民活動センターの管理運営とともに市民活動支援事業を、多くの「スタッフ」・「無償・有償ボランティア」の皆様の参画により実施してきました。

2006年4月1日より「NPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議」は「指定管理者」として「鎌倉市市民活動センター（鎌倉・大船の2施設）」を鎌倉市市民活動センターの管理に関する基本協定書に基づき2011年3月31日まで業務を行うことになっています。

指定管理者となって2009年4月には4年目となり、各々理事・スタッフの皆様も業務内容等を把握され、理解されておると考えますので、利用登録団体はもとより、運営業務に関心のある正会員・団体賛助会員・個人賛助会員各位においては、仲間達への積極的な参画を期待しております。

さらに、「認定NPO法人」をも視野に入れた活動を考えていただきたいと思います。

(NPO法人鎌倉市市民活動センター運営会議監事 佐藤二郎)

**相談 Q&A**

**設立初年度のNPO法人の消費税について**

**Q:** 設立1年目のNPO法人ですが、消費税の課税対象となる収入が1千万円を超える見込みです。消費税を支払わなければなりません。

**A:** 消費税を納める義務が生じるのは、基準期間の課税売上が1千万円を超えた翌々年度からですが、設立初年度については基準期間がありませんのでNPO法人の場合には納税義務はありません。実際に消費税を納めるのは、初年度の課税売上が1千万円を超えた場合、事業年度終了後に「消費税課税事業者届出書」を税務署に提出し、翌々事業年度からということになります。

TANAKA  
DENTAL  
CLINIC

**田中歯科医院**

インプラントセンター鎌倉 | 稲村ヶ崎本院  
 田中歯科御成町 | 稲村ガ崎 4-6-12  
 御成町 12-10 ニュービル2F | Tel. 0467(24)0882 | Tel. 0467(24)7876  
<http://www.tanaka-dc.com/>



NPO支援かまくらファン  
 ンドは、寄付や広告等のか  
 たちで皆さまからのおこ  
 ころざしを集めて成り立  
 っている基金です。

**NPO法人 ゆう東洋医学研究所**

メディカル  
ゆう

訪問マッサージ事業所(機能訓練等)  
 居宅支援事業所(居宅支援ケア・プラン)

鎌 倉 市 手 広

\*ケア・マネージャー募集中 4-7-5 ☎0467-33-5668

# 部 会 だ よ り

## 協働事業推進部会

- ◆2月2日(月)  
「指定管理者制度を検証する」学習会開催  
内容は別頁に掲載
- ◆2月12日(木)  
市職員と部会部員との合同会議開催  
今までの懸案事項を話し合いました。
- ◆市民活動団体と市との協働21年度事業募集  
が4月から始まりますので、市民活動団体の  
皆様、是非ご応募下さい。

## 財政部会

財政部会では今年度から始まった広告事業を進めると同時に、NPO支援がまくらファンドを充実させるために取組まなければならない課題を確認しあう作業をしています。ファンドによって「善意」と「創意」の橋渡しが少しでもできればと願います。

## 広報部会

- ◆HTML講座(中級)開催中  
2月より中級の講座が始まりました。みなさんが作成したホームページはセンターホームページの「HTML講座練習サイト」でご覧いただけます。
- ◆広報紙・ホームページ2本化に向けて  
「NPOセンター」とそれを運営する指定管理者「鎌倉市市民活動センター運営会議」の「広報紙」と「ホームページ」を区分するための作業を進めています。

## 総会のお知らせ

日 時：平成21年5月23日(土)  
17時より  
場 所：NPOセンター大船

特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議  
神奈川県鎌倉市御成町18-10  
鎌倉市市民活動センター(NPOセンター鎌倉)内  
TEL: 0467-23-3000 内線 2655 TEL/FAX: 0467-60-4555(直通)  
e-mail: npo@chive.ocn.ne.jp  
http://www3.ocn.ne.jp/~npo-kama/uneikaigi/uneikaigi.htm

## 研修部会

- ◆11月30日に開催した講座「市民活動団体の資金力を高めるには」の講義録を冊子にまとめます。参考になるとお思いますので希望者には有料頒布いたします。是非お求めください。
- ◆3月14日には全国初の「医師会立産科診療所」の開設に伴う講演会を社会福祉センターにおいて開催します。細谷医師会会長、矢内原産婦人科医会会長、岡部健康福祉部次長、斉藤救急救命担当課長の各氏を講師としてお迎えします。良い企画になりました。
- ◆研修部会は各種研修会、講演会、近隣NPOセンター訪問などを企画・立案し、実行している部員10名余の部会です。貴方も一緒に活動してみませんか？楽しくやりましょう。

## 相談部会

### 鎌倉市所在NPO法人アンケート調査集計結果について

昨年11月に鎌倉市所在のNPO法人79社へアンケート調査をお願いいたしましたが、このほどその集計が完了しました。ご協力いただきましたNPO法人に対しましては、その集計結果とともに、そこから浮かび上がった中間支援組織としての運営会議への課題をまとめたものを、本パートナーズと同封してお届けいたします。

アンケートの回収率は残念ながら32団体42%にとどまりましたが、低廉な事務所の確保、会計業務など企業OB経験者のボランティア誘致などの共通の課題については、運営会議として引き続き取り組んでいく所存です。

会計など具体的な相談のご要望があった6団体に対しては、すでに個別にご案内を差し上げていますので、希望日時をNPOセンター事務局までご連絡ください。

相談部会では、皆様のお役に立つようお待ちしておりますので、遠慮なくご活用のほどよろしくお願いたします。

## 会 員 募 集 !!

正 会 員 数 : 79名  
個人賛助会員数 : 32名  
団体賛助会員数 : 209団体  
(3月1日現在)

# NPOセンターからのお知らせ

## 新収図書のお知らせ

～鎌倉センター～

◇「アジサイの世界」  
発行：家の光協会

◇「実学としての都市計画」  
発行：ぎょうせい

◇「15周年記念 介護体験文集」  
発行：かまくらりんどうの会

◇「ことばの輝く国へ」  
発行：風のフォーラム

◇「いつでも笑心地 ありがとう体操」(DVD)  
発行：NPO法人 現代薬師の集い



## ロッカー、メールボックス利用について

来年度、メールボックス利用の継続を希望されない団体は、利用されているセンターにご連絡ください。

ロッカー利用につきましては、継続利用に関するお知らせをお送りいたしますので、記入の上NPOセンター鎌倉にFAXでお送りください。(持参でも結構です)

## 時間外利用時のお願い

### <NPOセンター鎌倉>

「NPOセンター鎌倉」をご利用いただく場合、17時45分～18時15分の間は入館、退館の手続きができません。18時から会議をされる場合、利用責任者の方は17時45分までに守衛室にお越しください。

### <NPOセンター大船>

「NPOセンター大船」をご利用いただく場合、12時から13時までは、入館、退館の手続きができません。利用責任者の方は、この時間をはずして交流センター受付にて手続きをお願いします。

全日利用の場合は、この間の手続きが必要ありませんので、続けてご利用いただけます。

また、利用時は出入り口のドアは閉めてください。開けたままにしておくと、開館日と間違え入館される方がいますのでよろしくお願い致します。



## メール便発送時のお願い

NPOセンター鎌倉でメール便を発送される時、郵送物に記載する住所は「鎌倉市」からご記入ください。

業者側の仕分けにおけるトラブルを防ぐために、ご協力をお願いします。

## 平日の駐車場利用について

センター来館の際、鎌倉市役所の駐車場をご利用いただく場合は、長時間の駐車はご遠慮ください。多くの皆様にご利用いただくため、ご協力をお願いいたします。

## OHP利用について

NPOセンター鎌倉にてご利用いただいていた「OHP」は利用を終了いたしました。

平成21年 3月1日現在 **利用登録団体数:356団体**

**お願い** 利用登録団体の登録内容(連絡先・代表者・活動内容等)が変更された場合は速やかにご連絡ください。

発行：鎌倉市市民活動センター  
 編集：特定非営利活動法人 鎌倉市市民活動センター運営会議  
<http://www3.ocn.ne.jp/~npo-kama/>

## NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町 18-10  
TEL: 0467-23-3000 内線 2655  
TEL/FAX: 0467-60-4555(直通)  
e-mail: npo@chive.ocn.ne.jp



## NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台 1-2-25  
(たまなわ交流センター 1階)  
TEL/FAX: 0467-42-0345  
e-mail: npo2@abelia.ocn.ne.jp